



～オリジナルふりかけを作りました～

9月17日（火）に年長児は、自然ふれあい体験を行いました。この日の午前中は、オリジナルふりかけ作りに挑戦しました。外部講師として「海苔ラボ 松栄丸（まつえいまる）」の松本さんを招き、20種類の具材の中から好きな具材を3つ選んでブレンドし、自分だけのオリジナルふりかけを作りました。数多くの具材の中から3つ選ぶのが逆に難しく、迷いながら入れていく子もいれば、これとこれみたいに決めていた子もいました。具材を入れ袋の中で振ったら出来上がりの、簡単な作業でしたので子どもたちも楽しそうに取り組みました。出来上がったふりかけは、昼食の時ににおにぎりにかけて頂きました。とっても美味しそうに食べている子どもたちでした。



この日のメニューは、おにぎり・焼きそば・ポテトサラダということで、自分たちで野菜の皮を剥いたり、じゃが芋や人参を包丁で切ってもらいました。皮むきはピーラーを使って行い、初めて使う子も多くケガしないようにヒヤヒヤする場面もありましたが、ケガする事もなく上手に皮むきが出来ました。包丁のグループも左手は猫の手にして上手に切っていました。



「絵本から飛び出した給食」



～あらすじ～

うさぎが「虹をつくったのはだあれ?」とてんとう虫やきつね、バツなどに聞いて回ります。そこで、動物・昆虫が自分の色やその他の色を持ったものを紹介していき、最後には、7色すべてが揃って仕掛けの虹（赤・オレンジ・黄色・緑・青・紺・紫）の部分が完成するお話です。

今月の誕生会の給食は、年に一度の『太陽の子ランチ』です。太陽の子ランチとは、旭ヶ岡保育園の保育目標である“太陽のように 強く明るくたくましく 虹のように 美しく優しく”をテーマに考えているメニューです。太陽は、チキンライスで作りました。虹は、3色のゼリーで作り、ホイップや白色ゼリーでは、雲を表現し空をイメージして作っています。誕生会のときに、あすか先生から絵本を読んでもらい「次は、何色かなあ？」と楽しみながら絵本を見ている子どもたちでした。読み終わった後は、たくさんの虹色ゼリーが子どもたちの前に登場し「うわ～、早く食べたい!」などの声があがり、楽しみに給食の時間を待っていました。

虹色ゼリーには、雲はカルピスゼリー、虹は3つの味（青りんご味・マンゴー味・ぶどう味）で作っているため、子どもたちは、友達や先生と一つ一つ味を確認しながら食べていました。0歳児の子どもたちは初めて見るゼリーだったので、「なんだろう?」と言った表情でゼリーを見つめ、指で感触を確かめたりして一口食べてみると美味しかったようで、次々と食べていました。

